

平成30年
7月22日 行
執

紋別市議会議員
選挙候補者

選挙公報

紋別市選挙管理委員会

市役所とガチンコで議論 市民の視点で“物申す”

市議会は、市役所の施策を厳しくチェックする機関です。市役所とガチンコの議論をしなければなりません。常に緊張感をもち、市役所がやろうとしていることに対する「本当に市民のためになるのか」という立場で検証すべきなのです。そしていつでも「NO!」と言える勇気と気概が必要です。

市役所がやることに全て賛成する議会なら、あつてもなくとも同じです。無気力議会であつてはなりません。

宮川まさみはこれまでの3期12年で、常に市政に物申す姿勢を貫いてきました。また行政に34年間携わった経験をもとに、市に対して具体的かつ現実的な政策提案を行ってきました。句も言うが評価もする、はつぱりかけるが自らも汗を流す。それが市議としての私の姿勢です。



自由民主党公認

宮川まさみ

69歳

「市民の想いを現実に！」

- 市民の皆さんのための高齢者と障がいを持つ方のための福祉施策の充実
- 地域経済と地域活力の推進
- 次代を担う子どもたちの子育てと教育環境の充実
- 地域医療と診療体制の充実

住み続けたいと
感じるまちづくり
4つの約束



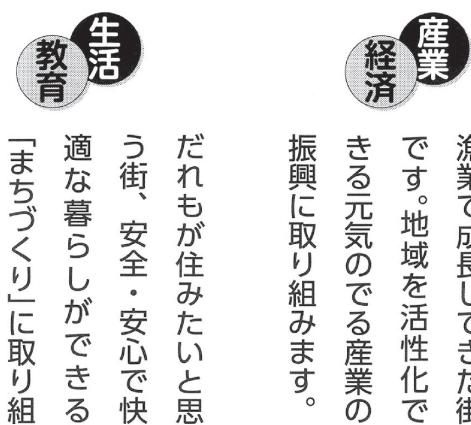
無所属

石田ひななり

51歳

今、動きだそう！人にやさしい街づくり

人を思いやる優しい心で、いつでも、どこでも気軽に対話を、皆さんのが市政へ。



無所属

あべひであき

六十八歳

いのちを守る ひとを育てる！

希望・感動・やさしさの街づくり

私の4年間の活動と決意

- 海外との交流を促進
- 成年後見制度の推進
- 防災活動の推進
- 子ども会活動のさらなる支援
- 移転され、この地域人々の期待は大きいものがあります。そこで、今までに東北の被災後の現状を観てきた経験を生かし防災活動を進めてまいります。
- 紋別市が進める、夢と希望をもつて生きる子どもたちの心のケアのボランティアとして東日本大震災から七年、被災者の皆さんの心のケアのボランティアとして東北の被災後の現状を観てきた経験を実に先頭となり活動してまいります。その先頭となり活動してまいります。
- 社団法人成年後見センターのボランティアとして活動している経験を生かし、この制度の利用を進めてまいります。



無所属

横内としはる

六十三歳

今を洗濯し、市民が明るく正しい未来を選択できるように。

● 海を育てる大切な林業を活性化

● 医療、社会福祉の充実

● 少子高齢化問題

● 商業の活性化



自由民主党公認

保村こうじ

四十八歳

- 安心して暮らせるまちづくりとしてより良い紋別へ
- ① 地域医療体制の充実
 - ② 福祉・介護の充実
 - ③ 基幹産業及び商業・観光産業の推進
 - ④ まちなかにまちづくり政策的まちづくり
 - ⑤ 公共交通の維持及び買物・生活困難者等の対策
 - ⑥ 子育て・教育活動の推進と体力・体力の増進

勉強と実行動 55歳頑張ります！
勤務先 オホーツク氷紋駅 (株)紋別ニューシティ開発公社
自 宅 紋別市大山町1丁目20番32号



無所属

田中かつひこ

昭和三十六年三月生
55歳

明日にチャレンジ 一歩前に出ると見える紋別の可能性と魅力 《一歩先へ もっと先へ！》

◇ 就労の場の充実
◇ 地場産業の充実
◇ 介護の充実
◇ 教育の充実
◇ 医療の充実
◇ 子育ての充実



無所属

飯田 弘明

六十六才

夢をかたちに、次の時代へ 心の通った街づくり！

- 若者の力を発掘・拡充
- 教育の充実
- 交通のインフラの拡充
- 産業・商業の活性化
- 子育て・高齢者支援
- 医療や福祉の充実

やさしく人間味豊かな
紋別を作るために
一生住み続けたいと思う魅力的なまち。
そんな紋別にしていきます。



無所属

石井ともや

44歳

投票日 7月22日 紋別市議会議員選挙

投票時間

午前7時から午後8時まで
(一部の地域は午後6時まで)



◎お手元の
投票所入場券を
お確かめ下さい。